

## 令和7年度 英語交流のまち Iwakuni 創生プロジェクト検討会

日時 令和8年2月4日(水) 10時半から12時まで

場所 岩国市役所 特別会議室

### 出席者

#### 検討会委員

山口県立大学 副学長 岩野 雅子  
岩国短期大学 浜桐 陽子  
米海兵隊岩国航空基地 行政連絡調整室  
竹田 貴行  
岩国ユネスコ協会 会長 岡崎 天隆  
岩国市文化協会 副会長 米重 あや子  
日米協会岩国 森脇 啓子  
岩国商工会議所青年部 会長 田丸 敦士  
岩国市PTA連合会 副会長 王 梅花  
合同会社DMM.com 地方創生事業部  
事業部長 片山 尊  
文化振興課都市交流室 室長 山崎 祐介  
教育次長 賀屋 和夫

#### 事務局

教育政策課 課長 村重 武志  
教育政策課 英語教育推進室  
室長 藤本 佐祐里  
主事 石原 真実  
合同会社DMM.com 矢田部 徳華

### 主な内容

- 検討会の目的・基本方針について
- 英語交流のまち Iwakuni の概要
- 事業の数値目標 (KPI) と達成状況
- 令和7年度の実行状況
- 英語交流のまち Iwakuni 創生プロジェクト基本方針のパンフレット更新

### 委員から出された主な意見

#### 1. 事業の数値目標と今後の計画

岩国市の次期総合戦略の計画期間に合わせて、本事業の実行期間や内容、KPI のより綿密なすり合わせが必要。

#### 2. 教育委員会の管轄 (小中) 以外のターゲットの明確化と関係機関との連携

幼児、高校生や大学生、子どもの親、社会人、地域・シニア層の交流機会の拡充など、ターゲットにリーチできる手法の開拓と関連団体・関係者とのつながりを付けることが必要。シニア層については特に、コミュニティセンター等への出張イベント、国際交流支援員の地域活動の拡大、シニア向け案内 (自治会回覧等) などが期待される。

### 3. 広報・動線整備の強化

小中学校の安全安心メールや自治会回覧、駅ポスター、商工会議所等を活用した周知。特に商工会議所には地元企業を通じた周知が図れるため、説明が必要。担当者が市役所等から様々な場所に出かけて行って説明を行う努力が求められる。

### 4. AI活用×英語の取り組み

AI ツール（翻訳・通訳・学習支援等）を取り入れたイベントの企画や事業そのものへの活用、PLAT ABC 利用者への提案を行うなど、時代を取り入れた内容を工夫する。

### 5. パンフレット更新

簡素化（留意点及びスケジュール略・重点取り組み）し、一目で内容がわかるものとする。また、事業概要説明など不要なものはなくし、成果やこれからの取組、市民が活用できる内容を入れる。二次元コードを入れ、PLAT ABC の案内など、必要なサイトにアクセスできるようにする。英語版も作成する必要がある。

### 6. 多文化共生の推進

基地関係者以外の在留外国人を含めた多文化共生の視点を取り入れ、イベント企画や広報等にも反映させる。

### 7. 他部署・地域団体との連携強化（交流・にぎわいの創出）

庁内（商工・観光・スポーツ・文化担当）や文化協会・商工会議所等の外部団体との連携の工夫・強化が必要。